

① 超高齢社会克服のモデルとなるまちづくり

◆eチャリプロジェクト 334 万円

65 歳以上の市民を対象に、健康維持、移動手段の確保、地域社会参加の促進を目的として電動アシスト自転車の普及を図ります。令和7年度はモニターを募集し、事業展開に向けたデータ収集を行います。

◆生活困窮者エアコン購入費等助成事業 150 万円

居住する住宅に使用できるエアコン設備のない高齢者等の生活困窮者に、エアコン購入費等の助成金を交付します。

継続事業

町ぐるみ検診事業、障害者相談支援体制の充実など

② 子育て環境の向上と教育の充実

◆小中学校スポットクーラー整備事業 310 万円

小中学生の熱中症対策、災害時の避難所環境の改善を目的に、小中学校の体育館にスポットクーラーを整備します。

旧三原庁舎跡地公園整備事業 3 億 3,000 万円

全世代が健康運動や文化活動等の多様な活動ができる場所として、旧三原庁舎跡地を活用し公園整備を行います。

継続事業

アフタースクール事業、出産祝金の支給など

③ 地域の資源を活かした地元産業の活性化

◆「世界一の食の島」推進事業 380 万円

淡路島が有する多彩な食資源を活用した「世界一の食の島」を目指すため、福良地区を先導モデル地区として「食の街区」形成について検討を行います。

◆民間賃貸住宅建設等促進事業 3,600 万円

学生など単身者の住宅不足を解消し、市内の民間賃貸住宅の供給を促進するため、賃貸住宅を建設等する個人または法人に対し、建設または改修費用の一部を補助します。

継続事業

大鳴門橋周辺環境整備事業、マイホーム取得事業など

④ 安全・安心のまちづくり

◆防災行政無線更新事業 6 億 1,700 万円

災害時に必要な情報を広く市民に伝えるため、整備から 10 年が経過する防災行政無線の更新を行います。

◆地域協働メンテナンス事業 4,200 万円

道路や河川の軽微な維持補修について、地域と共に取り組む仕組みの構築を図ります。

継続事業

道路橋梁維持事業、道路新設改良事業など

⑤ 「対話と行動の行政」の実現によるまちづくり

◆市有施設跡地利活用事業 600 万円

公共施設の跡地について、「財産処分」の考え方から「資産活用」へ思考の転換を図り、直営、民営問わず有効な活用方法の検討を行います。

地域の担い手づくり事業 500 万円

若年層の地域活動参加を促進し、地域の担い手不足解消を目的に、若年層グループが地域づくり協議会と連携する取組に対して補助を行います。

継続事業

地域づくりチャレンジ事業など

令和7年度 主要事業 ～子育ての喜びが見えるまちづくり～

「子育ての喜びが見えるまち」の実現を目指し、政策の柱である「五つの行動」のそれぞれの施策レベルを上げつつ、事業を展開していきます。その中でも「戦略的な移住定住・住宅施策」「地域資源を活かした観光振興」「魅力ある子育て環境の整備と社会参加支援」に重点的に取り組みます。

※写真付で事業概要をわかりやすく説明した「事業概要説明書」を市ホームページに掲載しています。二次元コードからご覧ください



「五つの行動」

① 超高齢社会克服のモデルとなるまちづくり

② 子育て環境の向上と教育の充実

③ 地域の資源を活かした地元産業の活性化

④ 安全・安心のまちづくり

⑤ 「対話と行動の行政」の実現によるまちづくり

令和7年度重点事業

Ⅰ. 戦略的な移住定住・住宅施策 16 億 6,172 万円

＜住宅確保策＞

民間賃貸住宅建設等促進事業、空家確保・活用事業など

＜移住定住支援＞

マイホーム取得事業、移住支援事業、奨学金等返済支援事業など

＜若者支援とつながり開発＞

産業活力アップ起業支援事業、若者ふるさと応援便事業など



Ⅱ. 地域資源を活かした観光振興 12 億 1,397 万円

＜世界一の食の島＞

「世界一の食の島」推進事業、大阪・関西万博関連誘客促進事業など

＜受入体制の強化＞

大鳴門橋周辺環境整備事業、徳島空港線バス実証運行事業など

＜社会インフラのメンテナンス＞

地域協働メンテナンス事業、道路除草側溝清掃補助事業など



Ⅲ. 魅力ある子育て環境の整備と社会参加支援 8 億 4,051 万円

＜安心できる出産・子育て環境＞

産後ケア事業、平日一時預かり事業、子育て応援コンソーシアム事業など

＜学ぶ楽しさ日本＞

地場産食材活用食育事業、アフタースクール事業、旧三原庁舎跡地公園整備事業など

＜社会参加支援＞

総合的福祉プロジェクト、生活困窮者エアコン購入費等助成事業など

